

福島復興本社における
賠償・環境再生・復興推進等に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

○ 原子力損害賠償の進捗状況	_____	1	～	2
○ 福島復興へ向けた取り組み	_____	3	～	8

原子力損害賠償の進捗状況について

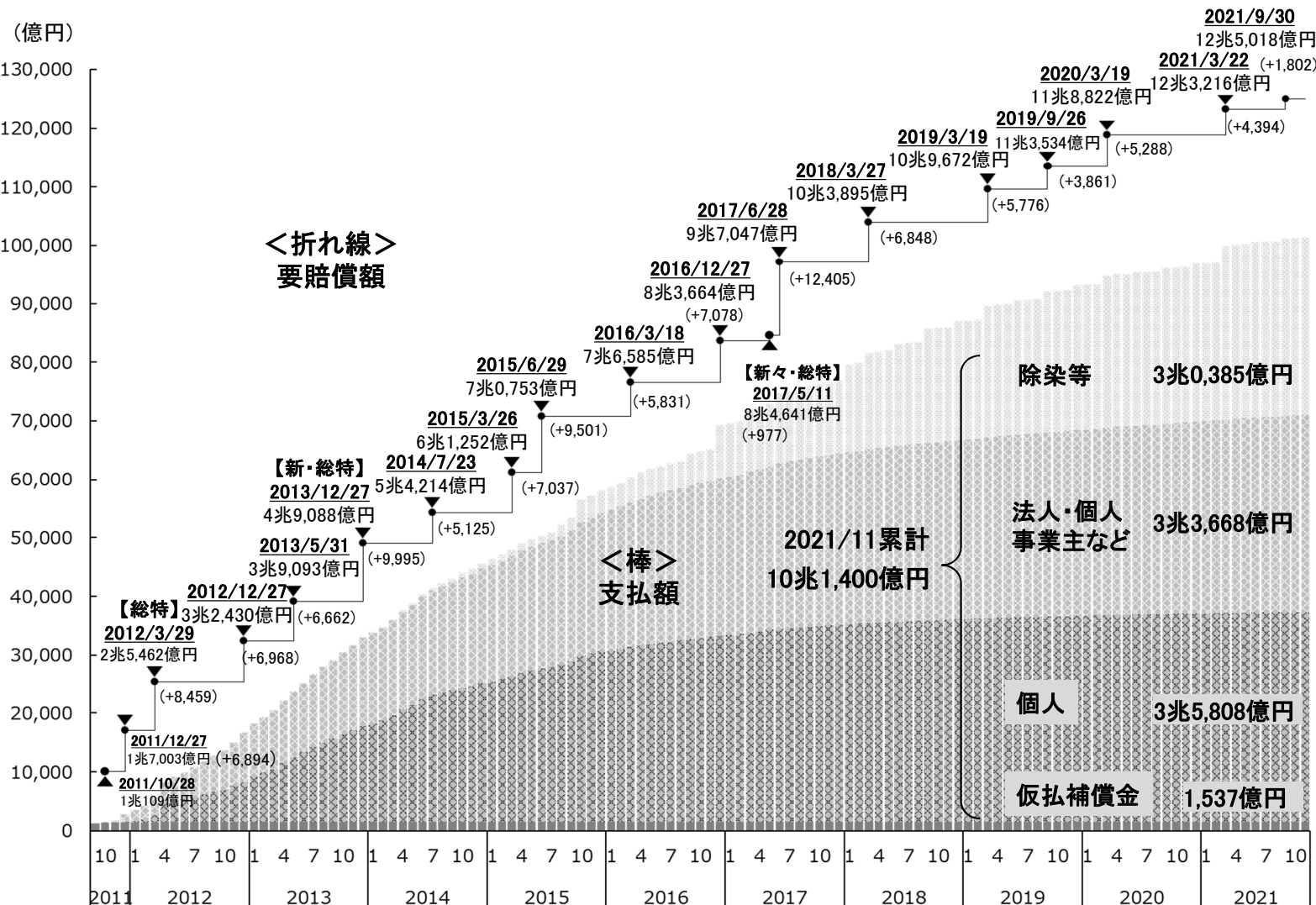
<原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

2021年11月30日現在

	個人 ※1	法人・個人 事業主など
ご請求について		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約2,445,000件	約532,000件
本賠償の状況について		
本賠償の件数(延べ件数)	約2,308,000件	約455,000件
本賠償の金額 ※2	約3兆5,808億円	約6兆4,054億円
これまでのお支払い金額について		
本賠償の金額 ※2		約9兆9,863億円 ①
仮払補償金		約1,537億円 ②
お支払い総額		約10兆1,400億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額<A> (2021年9月30日資金援助額変更申請)	合意いただけただ実績 ^{※1} (2021年11月末現在)
I. 個人の方に係る項目	20,803億円	20,036億円
検査費用等	3,470億円	2,796億円
精神的損害	10,992億円	10,915億円
自主的避難等	3,625億円	3,625億円
就労不能損害	2,715億円	2,698億円
II. 法人・個人事業主の方に係る項目	32,304億円	31,357億円
営業損害	5,495億円	5,474億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	19,173億円	18,954億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,306億円	2,599億円
間接損害等その他	4,328億円	4,329億円
III. 共通・その他	22,401億円	19,620億円
財物価値の喪失又は減少等	15,401億円	14,626億円
住居確保損害	6,750億円	4,743億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
IV. 除染等^{※2}	49,508億円	30,385億円
合計	125,018億円	101,400億円

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

【B/A 81%】

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 (精神的損害・就労不能等に伴う損害・検査費用・避難、帰宅、一時立入費用・生命、身体的損害等)	9月:法人本賠償 (営業損害・出荷制限指示等による損害・風評被害・間接損害等)
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償、家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償、仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償、自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い	8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害について
2019年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し 9月:消費税率引上げにともなう住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

<ADRの対応状況>

2021年11月30日現在

申立件数	27,500件
解決件数	26,543件
全部和解件数	21,194件
取下げ件数	3,005件
打切り件数	2,342件
却下	1件
和解の仲介をしない	1件
現在進行中の件数	957件

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは27,416件(11月26日現在)、月平均で約102件(2021年)

出典:原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※現在進行中の件数のうち、20件は一部和解が成立している

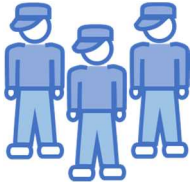
※和解金額は約3,407億円

福島復興へ向けた取り組み

福島復興へ向けた取り組み実績

■ 2021年11月までの実績

環境再生・復興推進活動



活動人数
1,023,544人
(前月比+5,616人)

復興本社設立(2013年1月)からの累計

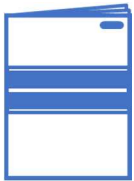
環境再生・復興推進活動



対応件数
4,380件/年度*
(前月比+624件)

※2021年度の累計

原子力損害賠償



賠償お支払総額
約 10兆1,400億円
(前月比+111億円)

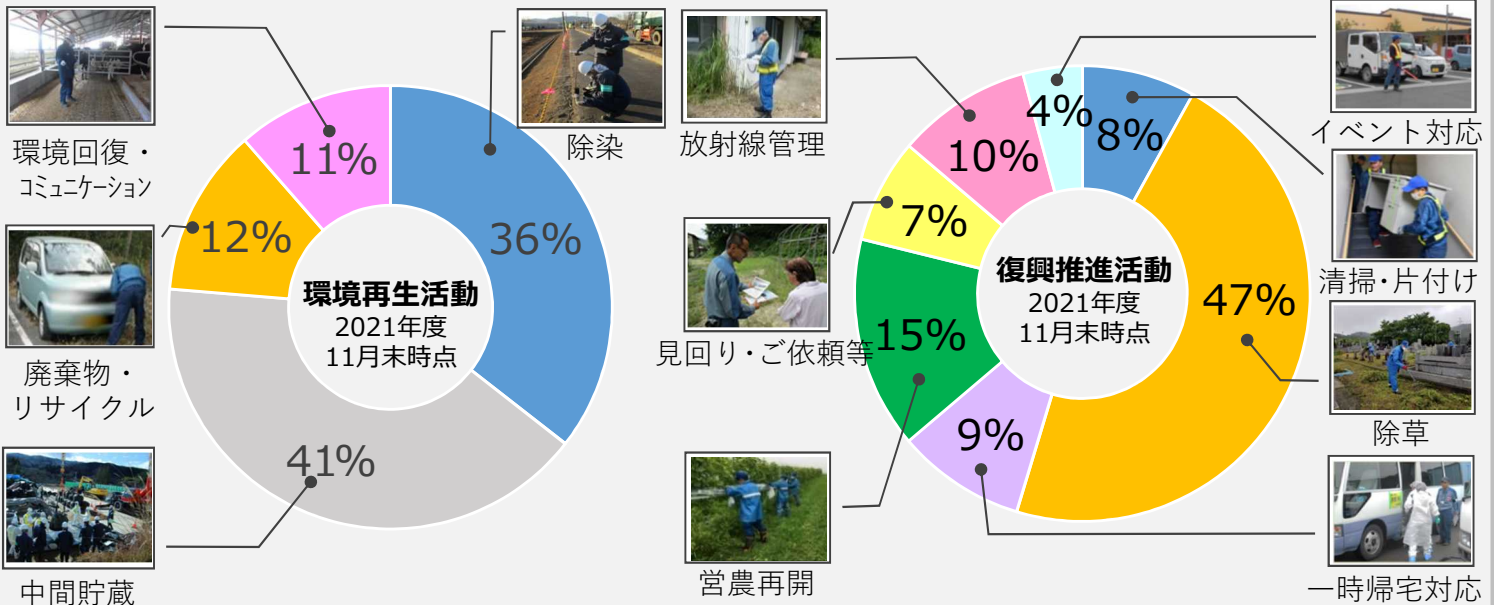
流通促進活動



イベント開催日数*
14,545日
(前月比+2,081日)

ふくしま流通促進室発足(2018年2月)からの累計
※イベント開催・・・試食販売会・飲食店フェア等

■ 環境再生・復興推進活動の業務別割合



■ 今後の主な活動予定

【凡例】【環】・・・環境再生活動 【復】・・・復興推進活動 【流】・・・流通促進室活動 【他】・・・その他

【復】1月地域行事・イベントへの協力

【流】1月の福島県産品販売会の開催予定(①～②)

〔首都圏〕①大丸東京店 様 2022年1月2日(日)

②シャポー船橋 様 2022年1月28日(金)～30日(日)

2月の福島県産品販売会の開催予定(調整中)

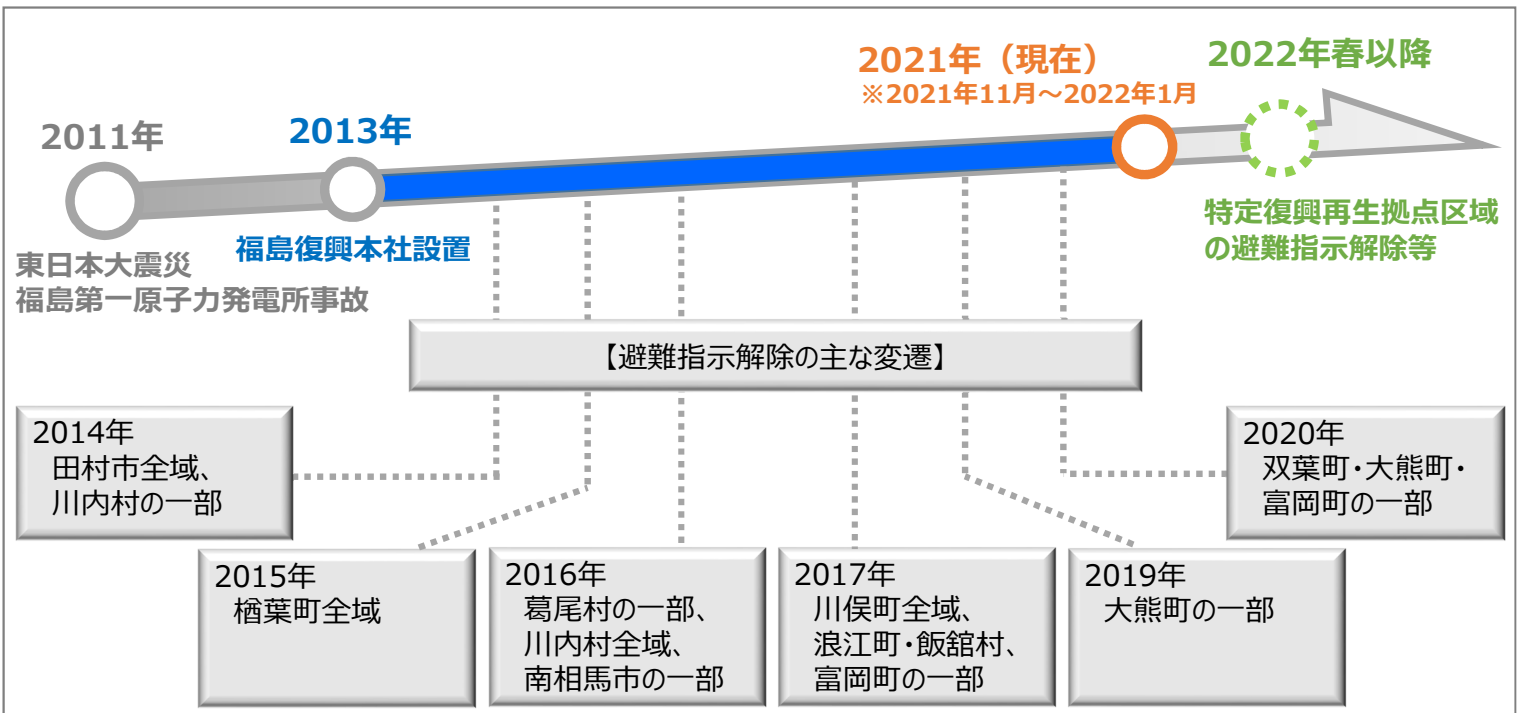
〔首都圏〕クイーンズ伊勢丹(14店舗) 様、C I A L 鶴見(シアルつるみ) 様

福島復興へ向けた取り組み①

「特定復興再生拠点区域」の避難指示解除に向けた取り組み ～当社のお手伝い状況～

2022年春から2023年春にかけて「浜通り6町村（※）の特定復興再生拠点区域の避難指示解除」が予定されており、少しでも安心してご帰還いただくためにお手伝いを継続しています

※「浜通り6町村」：飯舘村・浪江町・葛尾村・双葉町・大熊町・富岡町



■ これまでの取り組み

2014年以降、各自治体の避難指示解除の際に、地域の皆さまへのお声掛け・訪問や屋内清掃・片付け、進入路の除草等のお手伝いを実施



見回り活動



お声掛けやご自宅等を訪問



屋内片付け



自宅進入路の除草

■ 現在の取り組み

11月30日に葛尾村、12月3日に大熊町で「準備宿泊」が開始され、当社は、各自治体のご事情・ご要望をお伺いし、これまでの活動経験を活かしてお手伝いを実施

2021年11月30日
葛尾村 準備宿泊開始

2021年12月3日
大熊町 準備宿泊開始

2022年1月
双葉町 準備宿泊開始予定

※次ページ参照

福島復興へ向けた取り組み①

「特定復興再生拠点区域」の避難指示解除に向けた取り組み ～当社のお手伝い状況～

■ 現在の取り組み

大熊町・葛尾村



生活基盤整備（屋内片付け、進入路除草）イメージ

準備宿泊のための生活基盤整備
（屋内片付け、進入路除草など）

大熊町：見回り活動にて屋内片付けのご依頼を承った
葛尾村：個別訪問にて進入路除草、電気柵設置のご要望をお伺いした

大熊町・葛尾村



個人線量計とGPS装着イメージ

準備宿泊を希望される皆さまへ貸与するため、
個人線量計を両町村へ貸出

- ・貸出日：＜大熊町＞2021年11月18日（10台）
（貸出数）＜葛尾村＞2021年12月8日（3台）
- ・内 容：当社保有の個人線量計（GPS含む）を
大熊町と葛尾村へ貸出
後日、測定結果をとりまとめ当社
より報告予定

富岡町



住戸からの荷物搬出

避難指示解除に向けて町営団地を片付け

- ・実施日：2021年8月～11月
- ・場 所：町営団地
- ・内 容：30戸の片付け・荷物搬出

一人でも多くの方のご帰還につながるよう取り組んでまいります

福島復興へ向けた取り組み②

福島県産品の流通促進に向けた取り組み

～福島県産のお米・牛肉・水産品などを取り扱うフェアを多数開催～
【主な福島県産品販売会(11月実績)】



■sakana bacca(サカナバッカ)様にて「ふくしまフェア」初開催(11/13～11/28)

- 株式会社フーディソン様が運営する魚屋「sakana bacca(サカナバッカ)」全7店舗において、「常磐もの」の流通促進を目的としたフェア開催にご賛同いただき初開催(開催店舗:豪徳寺、五反田、二子玉川、エキュート品川店、中延、都立大学、中目黒)
- 水産品を専門に扱うsakana bacca(サカナバッカ)様も、「常磐もの」の魚は良質と高評価!特に、「常磐ものヒラメ二色丼」はお客さまからも大好評!



新鮮で豊富な魚種の「常磐もの」をPR



大好評のヒラメ二色丼

店舗内の様子(中延店)

店舗内の様子(二子玉川店)

福島復興へ向けた取り組み③

福島県産品の流通促進に向けた取り組み



「発見! ふくしま」キャンペーン ～ふくしま! 海と大地の収穫祭～ 速報

■首都圏や福島県内の百貨店・スーパーと連携して、ふくしまフェアを集中的に開催



東武百貨店池袋店様 鮮魚店の様子



福島県産水産加工品

開催日数

1,248日※

※催事開催店舗数×催事開催日数の合計値

開催期間：10/2(土)～12/17(金)

開催場所：首都圏、福島県内他

■首都圏の飲食店と連携して、福島牛や常磐ものなどを使ったグルメフェア等開催



とれたて鮮魚のカルパッチョ



福島牛カルビ・ロース2点盛り

開催日数

1,835日※

※催事開催店舗数×催事開催日数の合計値

開催期間：10/2(土)～12/17(金)

開催場所：首都圏

■キッチンカーで首都圏各地を訪問し、飲食店とのコラボメニューを販売



キッチンカーでの販売の様子



相馬産特大アジフライサンド(イメージ)

開催日数

62日

販売食数

5,429食

開催期間：10/2(土)～12/17(金)

開催場所：首都圏

■福島県産品オンラインサイト“ふくしま市場”を活用したキャンペーンを開催



オンラインサイト「ふくしま市場」



福島県産の商品を豊富に品揃え

販売点数

9,953点

購入者数

7,209名

開催期間：11/1(月)～12/17(金)

開催場所：オンラインサイト「ふくしま市場」

福島復興へ向けた取り組み④

福島県産品の流通促進に向けた取り組み



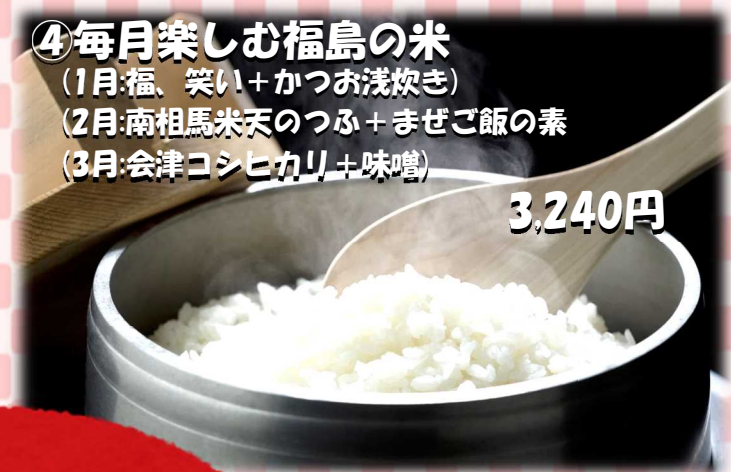
① 福島牛ドーンと1kg
(福島牛もも・バラ・ロースすき焼き用)
5,400円



② 福島牛贅沢ステーキ食べ比べ
(福島牛サーロイン・ヒレ)
5,400円



③ 福島牛と常磐ものよくばり二刀流
(福島牛ロースすき焼き用・常磐もの干物セット)
5,400円



④ 毎月楽しむ福島の米
(1月:福、笑い+かつお浅炊き)
(2月:南相馬米天のつぶ+まぜご飯の素)
(3月:会津コシヒカリ+味噌)
3,240円

新春初売り

トラ 福島
虎イアルグルメ福袋
合計300個限定販売!

ふくしまの
福

大丸東京店様

2022年1月2日 (日)